

第 85 回ブレイクスルー研究会議事録

デジタルグリッド社の創業と電力取引インフラのイノベーション

1. 日時：2021 年 6 月 7 日（月曜日）18:00 から 20:00
2. 場所：オンライン開催
3. 参加者：21 名
4. 講師：豊田祐介氏（デジタルグリッド株式会社代表取締役）
5. 内容：
 - 1) デジタルグリッド社紹介
 - ・東京大学阿部力也教授が提唱するデジタルグリッドの概念を実装するための会社で、2017 年に創業した。56 社からの出資を受けている。
 - ・ソフトウェアに特化したビジネス展開をしている。
 - ・エネルギーの民主化とエネルギー制約からの解放を目指している。
 - ・2050 カーボンニュートラルに向けて日本として本格的に取り組む必要が出てきた。
 - 2) 本テーマの内容
 - ・再生可能エネルギーをめぐる日本の現状として、2030 年 46%二酸化炭素削減は、現状の制度では実現できない。新たなスキームが必要である。例えば、当面太陽光発電に頼らざるを得ないが、FIT（固定価格買い取り制度）が 2021 年度で一部終了する。
 - ・デジタルグリッドプラットフォームの構築を目指している。需要家と発電業者が直接取引できるプラットフォームであり、昨年開始した。これまで電力会社が行ってきた、登録、需要・発電予測、P2P 取引、取引所での調整の業務を行える。年間の長期相取引と短期相対取引を AI を用いて行う。京セラ、ソニー、アサヒグループの例を紹介した。
 - ・電力業界を襲った電力価格高騰と P2P 取引に関して、我が国のブラインドオークションの問題点を示した。需要家が、平日ミドル、ベースロード、凸型給電をヘッジできる仕組みを提言している。
6. 質疑応答
 - 多くの質疑応答が行われた。
 - ・ 地産地消の実現方法
 - ・ 太陽光と蓄電の組み合わせの将来性
 - ・ 海外展開の可能性
 - ・ プラットフォーム事業の課題
 - ・ 会社としての将来スコープなど。

以上